

未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴

— 舞鶴若狭自動車道全線4車線化の早期実現を要望 —

小西会頭は、鴨田舞鶴市長と上羽舞鶴市議会議長、尾関同産業建設委員長とともに8月8日に国土交通省を訪問し、廣瀬昌由技監と面談。本市が将来にわたり活力ある社会を維持し、企業活動や観光振興などの地域活性化を図るとともに、原子力発電所等のエネルギー拠点や自衛隊基地など国の基幹施設が集中する地域と主要都市を結ぶ道路ネットワークを構築するためにも、舞鶴若狭自動車道の全線4車線化が必要であることを訴えました。

なお、前日には、国土交通省近畿地方整備局とNEXCO西日本に赴き、全線4車線化の早期実現などを要望しました。



舞鶴西IC・舞鶴東IC間の4車線化優先整備区間への早期選定を要望
(8月7日：NEXCO西日本)

令和6年度の国土交通省への要望(抜粋)

舞鶴市重点要望事項

1. 関西経済圏における日本海側拠点機能の強化

- 1) 舞鶴若狭自動車道全線4車線化の早期実現
- 2) 「京都舞鶴港」の振興と整備—京都舞鶴港からの広域アクセスの強化
- 3) 道路ネットワークの強靱化～27号西舞鶴道路、臨港道路上安久線、国道27号(安全安心の確保、青葉改良)～
- 4) 山陰新幹線の整備計画格上げと京都府北部ルートの実現

2. 安全・安心の基盤づくり

- 1) 由良川の治水対策
- 2) 市街地における浸水対策～下水道事業への支援～

まいづる夏の就職フェアを開催しました

～60事業所、92人の求職者が参加～

舞鶴市商工観光センターで、8月10日に「まいづる夏の就職フェア」を開催しました。

当日は、新たな人材を求める市内の60事業所がブースを設ける中、来春に卒業予定の学生や一般求職者など92人が参加されました。

午後1時から、求職者が関心を持つ事業所ブースを訪問する形式で実施。特に福祉や製造、情報技術関連の事業所ブースに多くの求職者が訪れ、各事業所の担当者は会社概要や職場環境など自社の魅力を分かりやすく丁寧に説明されていました。

また、今回も会場出入口付近で躊躇されている求職者に声を掛け、希望の職種を聞き、ブースに案内する“就職コンシェルジュ”を配置し、スムーズな運営を行いました。

舞鶴商工会議所では、今後も関係機関と連携しながら、事業所の人材確保に向けた取り組みを実施していく予定です。



求職者に事業内容を説明する担当者
(8月10日：舞鶴市商工観光センター)